

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話 (243) 0141

年 月 日
19 5 27

西区と東区・南部地域で若い世代の交流会を開催！

東区南部地域

若い世代の交流会を開催

東区の南部地域（木戸・大形・石山支部）は、若い世代の交流会を石山支部会員のわらべ園さんで開催しました。実行委員を市橋雅彰副会長と長崎誠青年部長が引き受け、総勢16名が参加しました。

最初に市橋副会長から「日頃、会員同士の間がりが少ないと感じ、こうした集まりを企画しました。今日は楽しんで商売からプライベートのことまで交流して下さい」との挨拶をうけ乾杯。懇親会の冒頭は元々の知り合い同士などの交流でしたが、時間の経過とともに席移動しながらの交流がすすみます。また交流の内容も「人手不足で困っている。外注も確保できない」「新人をやつと雇うこととなったが育成で悩んでいる」などの話が出され、今後の企画のヒントとなる内容となりました。

南部地域の各支部では、何としても今回の交流会を成功させようと、4月中旬から対象名簿を作つて訪問活動を行ってきました。今回都合がつかない方々も興味は示してくれていて、今後も定期的に開催していこうと話しています。



日程

- ・ 5月28日（火）三役会議
- ・ 6月 2日（日）県連・共済会合同総会
- ・ 6月 4日（火）理事会

西区若手の集いを開催

5月18日（土）寺尾支部の青年部員のお店『ビザ酒屋MOJA』を会場にして西ブロック若い世代の交流会を開催し、西内野、内野、寺尾、小針、黒崎の5支部よりの参加者と役員、事務局総勢で13名が参加しました。

まず初めに野上会長（行政書士）より「若い世代同士の交流を深めざつてばらんに語り合ひましょう」と開会の挨拶が行われた後、西区担当の山田副会長（配置業）から「過去にも何度か開催したことがありますが中断していましたが、今後また定期的で開催して行きたいと思ひますのでよろしくお願ひします」との挨拶のあと乾杯が行われました。



乾杯のあとは参加者各々が自己紹介を行い、美味しい料理とお酒を楽しみながら異業種同士自分の商売の話から趣味や家族の話に至るまで時間が経つのもわずれるほど親睦を深め合いました。

閉会の時間にもなるとお互い打ち解けあい二次会に行こうかなどの声も出ていました。参加者からは「異業種の方の話が聞けてとても楽しかった次回も是非参加したいです。」との声も聞かれました。

会員同士絆を深められるように沢山の交流の場をこれからも作っていきましょう。



第38回県婦協総会

5月19日(日)ユニゾンプラザに於いて総会が開催され、新潟民商からは26名が参加しました。



【記念講演会】「軍事費と消費税」講師 布施祐仁氏(平和新聞編集長/ジャーナリスト)

●歪んだ日本の防衛予算

2019年度予算の防衛費は、過去最大の5兆2574億円。5年連続で過去最高を更新。アメリカから高額な兵器を「爆買い」している。(1機100〜150億円のステルス戦闘機を147機購入)

年間防衛予算の約4割は、過去に購入した「兵器ローン」の返済に充てられている。

安倍政権になって米国政府の「対外有償軍事援助」による高額兵器の購入が急増。(米国の『言い値』になることが多い。維持整備費が莫大になり、他の航空機の維持整備費が圧迫され事故のリスクも高まる)

「使えない兵器」まで「押し売り」されている。(1両7億円の水陸両用車を56両購入)

●アメリカの「盾」にされる自衛隊(日本)

米国に追随し、米中衝突となった場合は日本が戦場に。このような軍事費ではなく、給付型奨学金・原発事故の自主避難者への住居支援・認可型保育園の国費負担などに充てるべきである。

【代表発言】新潟民商 大山美栄さん(美容業)

訪問活動で若い世代の要求を聞き取り、青年部と協力しながら『家族で参加できる』さまざまな企画を開催してきました。(ハーバリウム講座・バーベキュー・ピザ作り講座・フラワーケーキ講座) 興味がある行事には積極的に参加してくれる事がわかり、参加者同士・家族で楽しく交流できたと好評です。今後も楽しい事や役に立つことで集まって、そこから婦人部を支えてくれる若い人を育てたいと考えています。



【物産展】信吉ラーメン愛用の煮干し・真島さん手作りみそ&らっきょう・衣料のスズキさんの衣料品 大好評
【役員】幹事 卯田さんから土田さんに交代

駅前・米山支部を役員と共に訪問

5月16日(木) 駅前支部、米山支部にて訪問宣伝行動を行いました。

駅前支部では役員の小池さん(中華料理店)が参加。商工新聞読者のお店を訪問すると、以前までは店長として雇われて営業を行っていましたが最近独立して個人事業主になっていた事が分かり、今後の記帳や初めて行う確定申告などの話で盛り上がりました。また去年新規開店した居酒屋さんを訪問すると「消費税の増税には絶対に反対！これから商売を頑張るって行かないといけないのに増税されたら絶対に消費が冷え込んでしまう」などの不安の声も聞かれました。

米山支部では山口支部長(理容業)が参加。日頃から訪問し地域に詳しい支部長と、新規開店のお店を中心に訪問。支部長自ら積極的に民商をアピールしてまわりました。ネパール料理の方は料飲支部の方を知っている様子で、今後相談があるかもしれません。



今後も定期的に訪問行動を行っていく予定です。

消費税いまあげるときではない！新潟集會

5月17日夜(金)新潟駅前口広場で齋藤裕弁護士、鈴木賢治新潟大学教授を呼びかけ人とし、「10月消費税10%ストップ！新潟ネットワーク」によるストップ集會が開催されました。

集會には400人が参加しました。広場には焼き鳥や焼きそば、ポップ焼きなどの屋台が並び、トラとカエルの着ぐるみも参加し、広場に集まった参加者を楽しませてくれました。集會には日本共産党井上さとし参院議員、参院新潟選挙区のうち越さくら候補などが増税を止めようと呼びかけていました。今回は多くの社会人の中に高校生なども参加していました。多くの参加者の声と共に増税を止めましょう。

10%増税反対



打越さくらさんの挨拶

